

現 場 説 明 書 及 び 現 場 説 明 に 対 す る 質 問 回 答 書	
工事名	中央浄化センター水処理施設撤去外工事
質 問 事 項	回 答
1. 図面番号 C2-14 「暫定雨水滯水池躯体改 造断面図(3)」に記されたスラブ閉塞につ いて、型枠支保工が必要と思われますが参 考資料のどこに計上されているのでしょうか。	1. 受注後の調査により、必要に応じて協議の対 象とします。
2. 図面番号 C2-15 「暫定雨水滯水池躯体改 造断面図(1)」 A-A 断面図・B-B 断面図に記 された「無筋コンクリート打設」は最大 60cm の厚さであり、打設時の足場として鋼 材による架台(コンクリート内に残置)を、 コンクリート厚 30cm 程度となる位置まで 全面に組む必要がありますが、変更の対象 となるのでしょうか。 また、Φ 250 管内の「無収縮モルタル詰め」 は参考資料のどこに計上されているのでしょうか。	2. 受注後の調査により、必要に応じて協議の対 象とします。 また、Φ 250 管内の「無収縮モルタル詰め」は 単-80 内「モルタル練」に含めて計上してお ります。
3. 図面番号 C2-16 「暫定雨水滯水池躯体改 造断面図(2)」 F-F 断面図に記された「開口 部モルタル閉塞」とは、576 箇所の円形部 分を手練のモルタルで埋める処理と考え てよろしいでしょうか。若しくは水密性の ある充填処理でしょうか。 参考資料における計上は「単-80 号：モル タル練 × 1 m ³ 」でしょうか。詳細寸法が記 されてないため明確ではありませんが、1 m ³ では不足と思われます。また、閉塞の工事 費はどこに計上されているのでしょうか。	3. 図面番号 C2-16 内 F-F 断面記載のとおり、開 口モルタル閉塞対象は整流壁中央部の 142 箇 所となり、ご質問のとおり手練のモルタルで閉 塞する処理を考えています。当該作業について は、材工共で単-80 内「モルタル練」に含めて 計上しております。